



区内のアマチュア手工芸作家に発表の場を！ 「第1回ねりま手工芸公募展」開催

と き 8月31日(土)～9月8日(日) 午前9時～午後6時、月曜休館

と ころ 区立石神井公園ふるさと文化館(石神井町5-12-16)
西武池袋線石神井公園駅下車徒歩15分

31日、アマチュアの区民による手工芸作品約60点を展示する「第1回ねりま手工芸公募展」が石神井公園ふるさと文化館で始まった。

会場では、刺繍、陶芸、彫金など、様々な分野の力作が訪れる人たちの目を楽しませている。この展覧会は、ものづくりの分野で区民の方々に発表の場を提供することを目的に開催。これまでも区立美術館が開催している区民美術展において、美術作品としての工芸部門はあったが、技術と創意工夫に焦点をあてた手工芸の公募展はなかった。手工芸作品の発表の機会を設けてほしいという区民の声も多く、練馬の伝統文化や技術を紹介する「石神井公園ふるさと文化館」で、今回初めて開催することになった。

展覧会の開催について、同展実行委員長の川井淳子さん(練馬区手工芸作家連盟会長)は、「区内の手工芸愛好家の作品発表の場を継続して設けることによって、区民の手工芸に対する関心を深める機会となってほしい」と話す。会場を訪れた区民からは、「手作りならではのあたたかみを感じられた」、「ぜひ自分も創作を始めてみたい」などの声も聞かれた。

作品の中から練馬区長賞、練馬区手工芸作家連盟会長賞、練馬区伝統工芸会会長賞等が選ばれ、練馬区長賞には練馬区桜台在住の風祭 美津枝(かざまつり みつえ)さんが出展した木彫木目込人形「胡蝶」(こちょう)が選ばれた。

区の担当者は「この催しが、今後の区民の創作活動の活性化、地域の文化芸術振興に寄与することを期待したい」と話している。

【展覧会概要】

練馬区在住・在勤・在学の16歳以上のアマチュアの方を対象に募集した手工芸作品約60点を展示している。刺繍、陶芸、染織、七宝、彫金等、さまざまなジャンルの作品が展示されている。観覧無料。主催：ねりま手工芸公募展実行委員会(練馬区手工芸作家連盟・練馬区伝統工芸会・練馬区)



会場の様子

【会期中のイベント】

9月8日(日)午後3時～ 表彰式
石神井公園ふるさと文化館1階多目的会議室

【問い合わせ】

石神井公園ふるさと文化館
電話 03-3996-4060



練馬区長賞の作品(手前)